

付録 4

授業科目内容のフォーマット

授業科目内容のフォーマット

各授業科目の概要に記載する事項は以下の通りである。

授業科目名：授業の科目名。

目標：その授業の目標。

養うべき能力：目標を達成するために養うべき具体的な能力。

先修科目名：当該科目の履修の前に修めておくべき科目名。その科目履修のために直接必要な科目を全て記載する。その科目に対する先修科目でも直接利用しない科目は記載しない。

内容：授業の概要。

キーワード：授業科目に関連するキーワードを3個程度記載する。

対応する IS'97BOK (項目番号, 項目名, レベル):

IS'97 の報告書に示された BOK(Body Of Knowledge)の項目番号, 項目名, レベル。

レベルの基準は,

1 (言葉を知っているレベル)

2 (意味がわかるレベル)

3 (使えるレベル)

4 (応用できるレベル)

である。

例)

1.1.1 基本的なデータ表現 3

1.1.2 デジタル化された情報の物理的な表現 2

その他の ISBOK :

IS'97BOK 以外の ISBOK

シラバス :

授業回数 15 回(半年間, 2 単位)を基準として, 各回の授業内容を, 授業の回数にあたる項番に続けて, 記載する。複数回にわたる場合には, 項番をハイフオンでつないで記載する。

教授法の例: 教授法の例を紹介する。

教科書: 授業の教科書として学生に勧められる書籍等。

参考文献など: このシラバス作成のために参考にした, あるいは教授者が参考にするよい文献。